業務デザイナー機能説明書 グループ振替予定設定編

目次

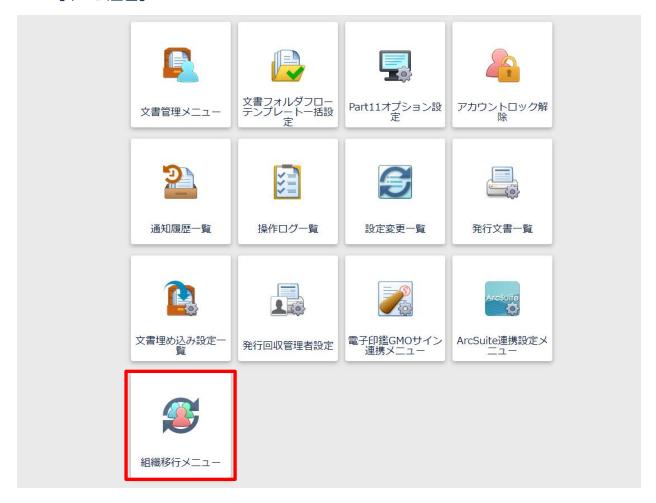
ブループ振替予定設定	З
グループ振替予定設定画面	
個別振替情報の出力	
個別振替情報の削除	
グループ振替設定	12
帳票定義振替設定	17
フローテンプレート振替設定	22
マスター定義振替設定	28
データ抽出定義振替設定	
グループウェア振替設定	
文書管理振替設定	
Part11 オプション振替設定	
申請フロー振替設定	
発行管理振替設定	
ユーザーレベル使用確認	65

グループ振替予定設定

新組織移行におけるグループ振替の予定情報を一括で振り替えたり、「帳票定義」、「フローテンプレート」、「マスター定義」、「データ抽出定義」、「グループウェア」、「文書管理」、「Part11 オプション設定」、「申請フロー」、「発行管理」を対象に個別で振り替えたりすることができる機能です。

1. ホーム画面の [組織移行メニュー] ボタンをクリックして組織移行メニュー画面に 遷移する

【ホーム画面】



2. 組織移行メニュー画面の [振替予定設定] ボタンをクリックして振替予定設定メニュー画面に遷移する 【組織移行メニュー画面】

組織移行メニュー	
初期設定	
新組織情報初期化	組織情報複写
他の設定	
新組織ユーザー設定	新祖傳譯者設定
新組織グループ設定	福替予定設定
組織移行予約設定	

3. 振替予定設定メニュー画面の [グループ振替予定設定] ボタンをクリックしてグループ振替予定設定画面に遷移する。

【振替予定設定メニュー画面】

振替予定設定メニュー					
ューザ・	-振替予定設定		グループ振替予定設定		
戻る					

【グループ振替予定設定画面】

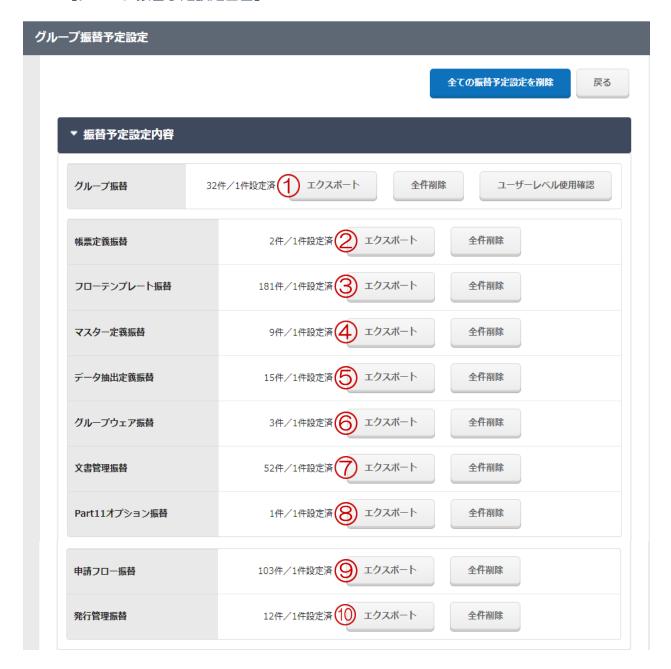


No.	項目名	説明
1	全ての振替予定設定を削除	クリックすると、登録済みのグループ振替予定設定が全て削除されます。
2	振替予定設定内容	振替予定件数が、対象別に表示されるエリアです。
3	グループ振替	インポート済みのグループ振替の総件数/設定済件数が表示されます。
4	帳票定義振替	インポート済みの帳票定義振替の総件数/設定済件数が表示されます。
5	フロープレート振替	インポート済みのフロープレート振替の総件数/設定済件数が表示されます。
6	マスター定義振替	インポート済みのマスター定義振替の総件数/設定済件数が表示されます。
7	データ抽出定義振替	インポート済みのデータ抽出定義振替の総件数/設定済件数が表示されます。
8	グループウェア振替	インポート済みのグループウェア振替の総件数/設定済件数が表示されます。
9	文書管理振替	インポート済みの文書管理振替の総件数/設定済件数が表示されます。 ※文書管理オプションを導入している場合のみ利用することができます。
10	Part11 オプション振替	インポート済みの Part11 オプション設定振替の総件数/設定済件数が表示されます。 ※21 CFR Part11 オプション、電子署名オプションのどちらかを導入している場合の み利用することができます。
11	申請フロー振替	インポート済みの申請フロー振替の総件数/設定済件数が表示されます。
12	発行管理振替	インポート済みの発行管理振替の総件数/設定済件数が表示されます。 ※発行管理オプションを導入している場合のみ利用することができます。
13	種別	振替対象の種別を以下から選択します。 ・グループ振替 ・帳票定義振替 ・フローテンプレート振替 ・マスター定義振替 ・データ抽出定義振替 ・グループウェア振替 ・文書管理振替 ※文書管理オプションを導入している場合のみ利用することができます。 ・Part11 オプション振替 ※21 CFR Part11 オプション、電子署名オプションのどちらかを導入している場合のみ利用することができます。 ・申請フロー振替 ・発行管理振替 ※発行管理オプションを導入している場合のみ利用することができます。 種別を選択すると出力と取込の表示内容も切り替わります。
14	ユーザーレベル使用確認	クリックすると、帳票やフローテンプレートでユーザーレベルを使用している箇所の一 覧が出力されます。
15	戻る	クリックすると振替予定設定メニュー画面に遷移します

個別振替情報の出力

種別ごとに最新の振替予定情報を Excel ファイルに出力する場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面】

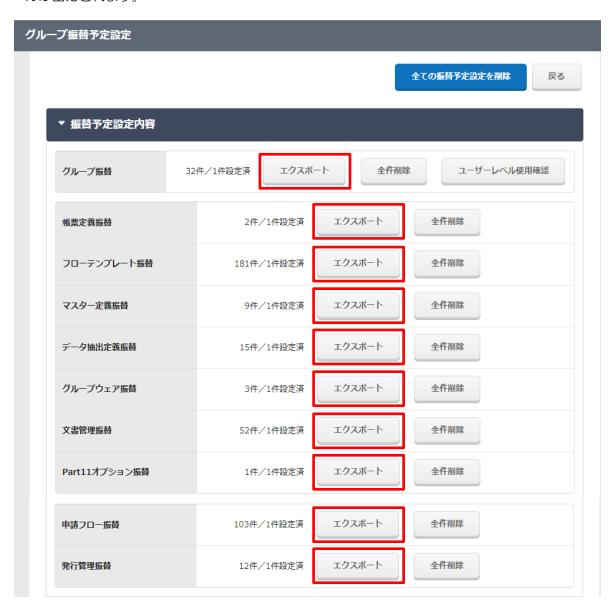


No.	項目名	説明
1	グループ振替 [エクスポート]	クリックすると、最新のグループ振替情報が出力されます。
2	帳票定義振替 [エクスポート]	クリックすると、最新の帳票定義振替情報が出力されます。
3	フローテンプレート振替 [エクスポート]	クリックすると、最新のフローテンプレート振替情報が出力されます。

4	マスター定義振替 [エクスポート]	クリックすると、最新のマスター定義振替情報が出力されます。
5	データ抽出定義振替 [エクスポート]	クリックすると、最新のデータ抽出定義振替情報が出力されます。
6	グループウェア振替 [エクスポート]	クリックすると、最新のグループウェア振替情報が出力されます。
7	文書管理振替 [エクスポート]	クリックすると、最新の文書管理振替情報が出力されます。
8	Part11 オプション振替 [エクスポート]	クリックすると、最新の Part11 オプション振替情報が出力されます。
9	申請フロー振替[エクスポート]	クリックすると、最新の申請フロー振替情報が出力されます。
10	発行管理振替 [エクスポート]	クリックすると、最新の発行管理振替情報が出力されます。

1. 種別ごとの最新振替情報を出力する

各種別の[エクスポート] ボタンをクリックすると、種別ごとに最新の振替情報の Excel ファイルが出力されます。



出力される Excel ファイルは、以下の内容となります。

【Excel ファイルの説明】

No.	種別	ファイルの説明
1	グループ振替	ファイル名:グループ振替予定情報(グループ振替)_yyyyMMddHHmmss,xlsx シート構成:「グループ振替」「グループ情報」
2	帳票定義振替	ファイル名:グループ振替予定情報(帳票定義振替)_yyyyMMddHHmmss,xlsx シート構成:「帳票定義振替」「グループ情報」
3	フローテンプレート振替	ファイル名:グループ振替予定情報(フローテンプレート振替)_yyyyMMddHHmmss.xlsx シート構成:「フローテンプレート振替」「グループ情報」
4	マスター定義振替	ファイル名:グループ振替予定情報(マスター定義振替)_yyyyMMddHHmmss.xlsx シート構成:「マスター定義振替」「グループ情報」
5	データ抽出定義振替	ファイル名:グループ振替予定情報(データ抽出定義振替)_yyyyMMddHHmmss.xlsx シート構成:「データ抽出定義振替」「グループ情報」
6	グループウェア振替	ファイル名:グループ振替予定情報(グループウェア振替)_yyyyMMddHHmmss.xlsx シート構成:「グループウェア振替」「グループ情報」
7	文書管理振替	ファイル名:グループ振替予定情報(文書管理振替)_yyyyMMddHHmmss,xlsx シート構成:「文書管理振替」「グループ情報」
8	Part11 オプション振替	ファイル名:グループ振替予定情報(Part11 オプション振替)_yyyyMMddHHmmss,xlsx シート構成:「Part11 オプション振替」「グループ情報」
9	申請フロー振替	ファイル名:グループ振替予定情報(申請フロー振替)_yyyyMMddHHmmss,xlsx シート構成:「申請フロー振替」「グループ情報」
10	発行管理振替	ファイル名:グループ振替予定情報(発行管理振替)_yyyyMMddHHmmss.xlsx シート構成:「発行管理振替」「グループ情報」

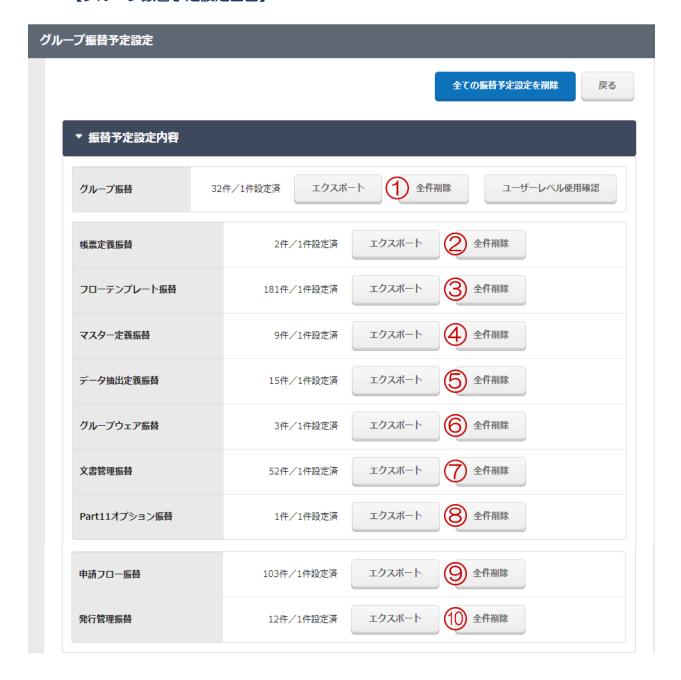
■ ポイント 個別振替情報 Excel ファイルについて

出力された個別振替情報の Excel ファイルは、種別メニューでエクスポートされる振替情報 Excel ファイルと同様にインポートファイルとして利用できます。

個別振替情報の削除

種別ごとの振替予定情報を削除する場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面】

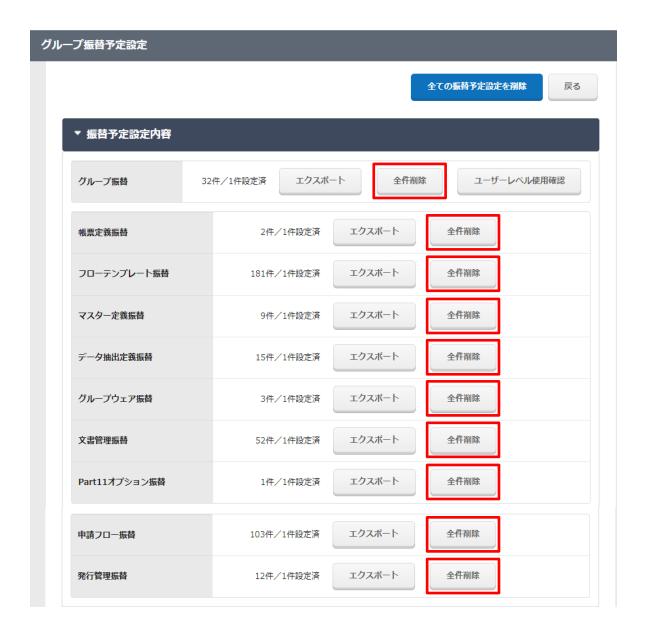


No.	項目名	説明
1	グループ振替 [全件削除]	クリックすると、グループ振替情報が削除されます。
2	帳票定義振替 [全件削除]	クリックすると、帳票定義振替情報が削除されます。
3	フローテンプレート振替 [全件削除]	クリックすると、フローテンプレート振替情報が削除されます。

4	マスター定義振替 [全件削除]	クリックすると、マスター定義振替情報が削除されます。
5	データ抽出定義振替[全件削除]	クリックすると、データ抽出定義振替情報が削除されます。
6	グループウェア振替 [全件削除]	クリックすると、グループウェア振替情報が削除されます。
7	文書管理振替 [全件削除]	クリックすると、文書管理振替情報が削除されます。
8	Part11 オプション振替[全件削除]	クリックすると、Part11 オプション振替情報が削除されます。
9	申請フロー振替 [全件削除]	クリックすると、申請フロー振替情報が削除されます。
10	発行管理振替 [全件削除]	クリックすると、発行管理振替情報が削除されます。

1. 種別ごとの振替情報を削除する

各種別の [全件削除] ボタンをクリックすると、種別の振替情報がすべて削除されます。



グループ振替設定

グループを指定して、「帳票定義」「フローテンプレート」「マスター定義」「データ抽出定義」「グループウェア」「文書管理」「Part11 オプション」を一括で振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面(グループ振替)】



No.	項目名	説明
1	グループ振替	クリックすると、出力と取込の表示がグループ振替用になります。
2	振替元グループ	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数選択することができます。
3	エクスポート	クリックすると、グループ振替情報の Excel ファイルが出力されます。
4	クリア	クリックすると、出力条件がすべてクリアされます。
5	ファイル取込エリア	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取り込まれます。
6	インポート	クリックすると、取り込んだ Excel ファイルの情報でグループ振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:グループ振替(下図①)を選択し、振替元グループ(下図②)を指定して[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

グループ振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

※ファイル名は、個別振替情報(グループ振替)の出力ファイルと同じとなります。

※シート構成は、「グループ振替(振替内容)」「グループ振替(設定内容)」「グループ振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となる振替元グループ行(下図①)の振替先のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先のユーザー名欄(下図③)にユーザー名が表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

i	3	6 • ⊝	· =							グループ振替予定情報
ファ	マイル	ホーム	挿入	ページレイア	か 数式	ጚ データ	校問	表示	チーム	♀ 実行したい作業
A	1	+ ;	×	√ f _x	No.					
	A	В		C		D		F		F
1	No.		ŧ				振	替先		
2	-				グルーブ名	1		ルーヺID	グループ	各 🔻
4	1	グループ振替	A		全社			<u>つ</u>	3	
-5		グループ振替		A0000	東京本社					
(16)		グループ振替		A0100	東日本開発語		WE	0100	西日本開発	É音B
7		グループ振替	_	A0110	東日本エン					
8	5	グループ振替	E	A0120	東日本製造の	1				

3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容のグループ振替(下図②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



。 ポイント 設定済みの振替予定情報の削除について

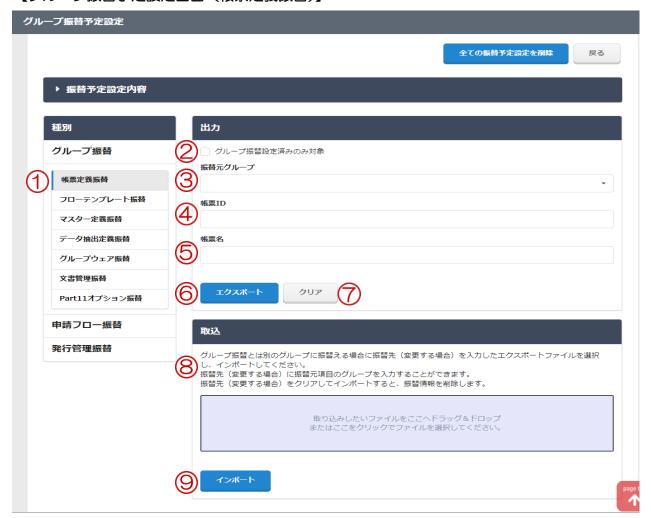
グループ振替予定設定時にインポートした Excel ファイルの振替先項目をクリアしてインポートすることで、設定済みの振替予定情報を削除することができます。

※他の振替対象種別でも同じように削除することができます。

帳票定義振替設定

帳票定義の変更権限、ドロップダウン項目の絞込みグループを別グループに振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面 (帳票定義振替)】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	帳票定義振替	-	-	クリックすると、出力と取込の表示が帳票定義振替用になります。
2	グループ振替設定済 みのみ対象	-	_	チェックを付けると、既にグループ振替済みになっている帳票定義だけが対象と なります。
3	振替元グループ	-	_	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グループを選択することができます。
4	帳票 ID	文字	15	振替対象の帳票定義の帳票 ID を入力することができます。
5	帳票名	文字	60	振替対象の帳票定義の帳票名を入力することができます。
6	エクスポート	-	_	クリックすると、設定された条件の帳票定義振替情報の Excel ファイルが出力されます。
7	クリア	-	-	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。

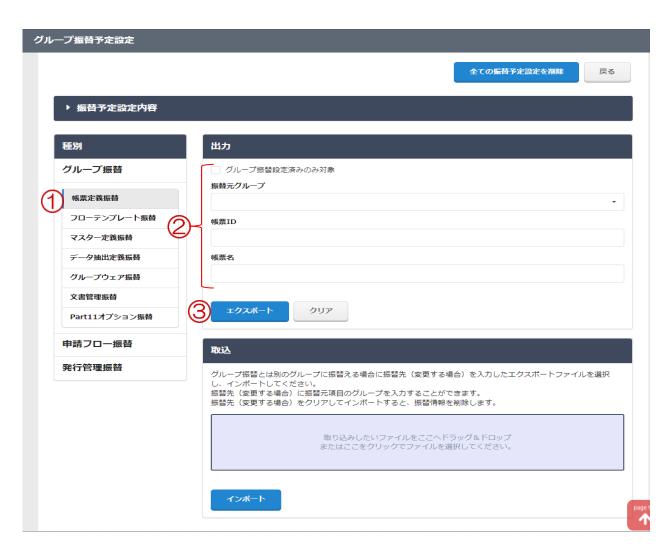
8	ファイル取込エリア	_	-	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取り込まれます。
9	インポート	-	-	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報で帳票定義振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:帳票定義振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入力して[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

帳票定義振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

- ※ファイル名は、個別振替情報(帳票定義振替)の出力ファイルと同じとなります。
- ※シート構成は、「帳票定義振替(振替内容)」「帳票定義振替(設定内容)」「帳票定義振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となる帳票行(下図①)の振替先(変更する場合)のグループ ID 欄(下図②) にグループ ID を入力すると、振替先のグループ ID、グループ名欄(下図③) に振替先グループ ID とグループ名が表示されます。振替先(変更する場合)のユーザーレベルの From~To 欄(下図④) でユーザーレベルを選択すると振替先のユーザーレベルのFrom~To 欄(下図⑤) にユーザーレベルが表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

※グループ振替が実施され、振替先(変更する場合)にグループ ID が入力されていない場合(下図⑥)は、振替先に振替先(グループ振替)のグループ ID とグループ名が表示され振替元のユーザーレベルが表示されます。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

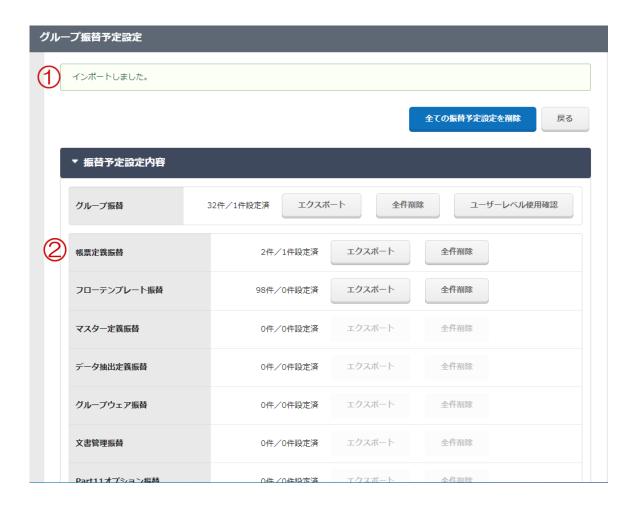
[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい] をクリックします。



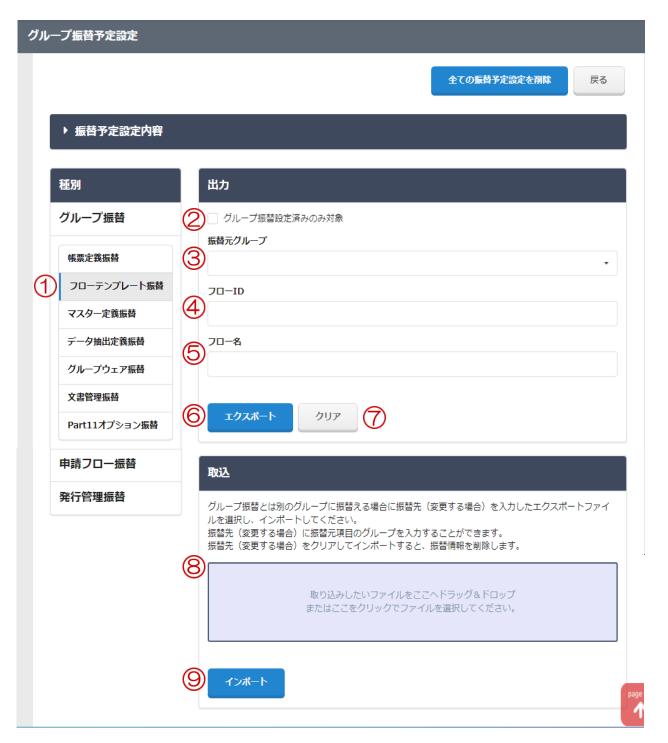
インポート終了のメッセージ (下図①) が表示され、振替予定設定内容の帳票定義振替 (下図②) に総件数と設定済み件数が表示されます。



フローテンプレート振替設定

フローテンプレートの新規申請権限、中止権限、フローテンプレート変更権限、帳票参照権限、申請者、申請指示者、申請指示者の指示グループ、通知指示者の指定グループ、起動指示者の指示グループ、代理申請者、代理承認者、承認者、手動承認の指定可能グループ、通知指示者、通知先、起動者、起動指示者に指定されているグループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面(フローテンプレート振替)】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	フローテンプレート 振替	-	-	クリックすると、出力と取込の表示がフローテンプレート振替用になります。
2	グループ振替設定済 みのみ対象	_	_	チェックを付けると、既にグループ振替済みになっているフローテンプレートだけが対象となります。
3	振替元グループ	_	_	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グ ループを選択することができます。
4	フローID	文字	15	振替対象のフローテンプレートのフローID を入力することができます。
5	フロー名	文字	60	振替対象のフローテンプレートのフロー名を入力することができます。
6	エクスポート	_	-	クリックすると、設定された条件のフローテンプレート振替情報の Excel ファイルが出力されます。
7	クリア	-	-	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
8	ファイル取込エリア	-	-	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
9	インポート	_	_	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報でフローテンプレート振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:フローテンプレート振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入 カして[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

フローテンプレート振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

- ※ファイル名は、個別振替情報(フルーテンプレート振替)の出力ファイルと同じとなります。
- ※シート構成は、「フルーテンプレート振替(振替内容)」「フルーテンプレート振替(設定内容)」 「フルーテンプレート振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

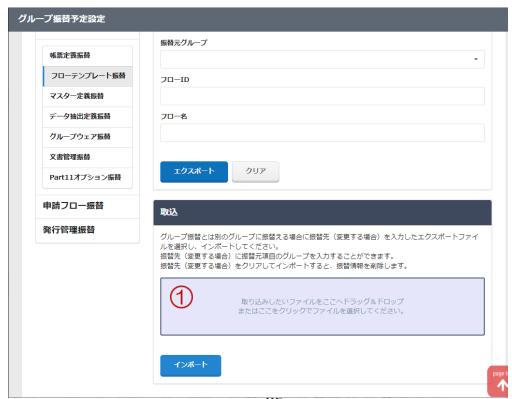
出力された Excel ファイルを開き、振替対象となるフローテンプレート行(下図①)の振替先(変更する場合)のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先のグループ ID、グループ名欄(下図③)に振替先グループ ID とグループ名が表示されます。振替先(変更する場合)のユーザーレベルの From~To 欄(下図④)でユーザーレベルを選択すると振替先のユーザーレベルの From~To 欄(下図⑤)にユーザーレベルが表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

※グループ振替が実施され、振替先(変更する場合)にグループ ID が入力されていない場合(下図⑥)は、振替先に振替先(グループ振替)のグループ ID とグループ名が表示され振替元のユーザーレベルが表示されます。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



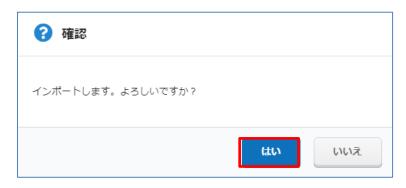
選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

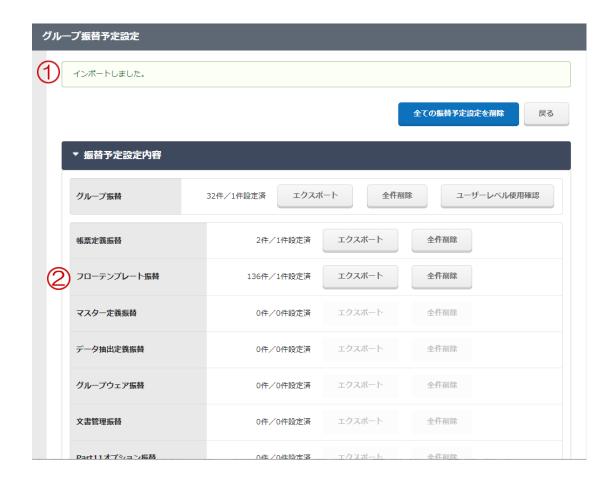
[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



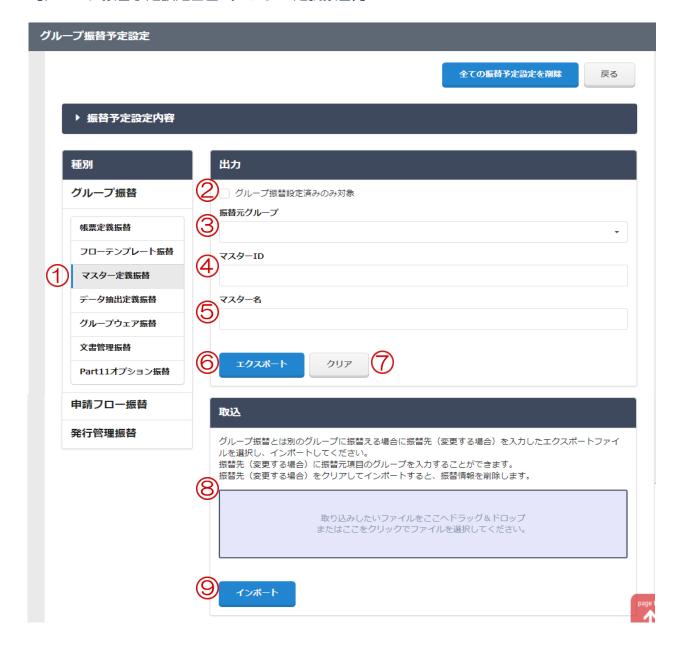
インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容のフローテンプレート振替(下図②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



マスター定義振替設定

マスター定義のデータ参照権限、データ更新権限のグループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面(マスター定義振替)】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	マスター定義振替	-	-	クリックすると、出力と取込の表示がマスター定義振替用になります。
2	グループ振替設定済 みのみ対象	-	_	チェックを付けると、既にグループ振替済みになっているマスター定義だけが対象となります。
3	振替元グループ	-	_	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グ ループを選択することができます。

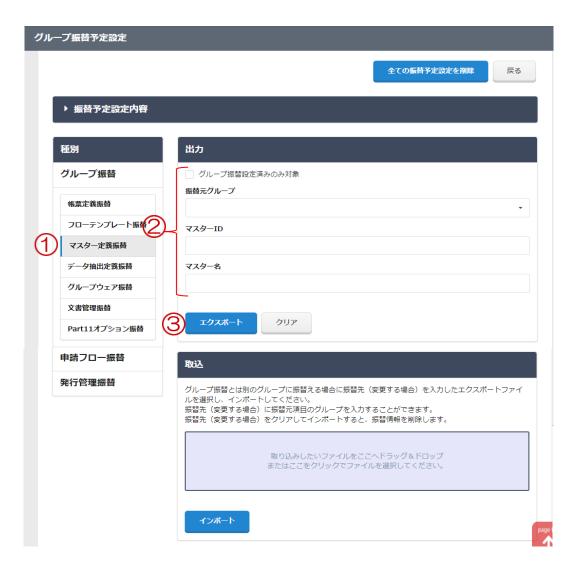
4	マスターID	文字	50	振替対象のマスター定義のマスターID を入力することができます。
5	マスター名	文字	40	振替対象のマスター定義のマスター名を入力することができます。
6	エクスポート	-	_	クリックすると、設定された条件のマスター定義振替情報の Excel ファイルが出力されます。
7	クリア	_	_	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
8	ファイル取込エリア	-	_	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
9	インポート	_	_	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報でマスター定義振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:マスター定義振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入力して [エクスポート] ボタン(下図③)をクリックします。

マスター定義振替情報が、Excelファイルとして出力されます。

- ※ファイル名は、個別振替情報(マスター定義振替)の出力ファイルと同じとなります。
- ※シート構成は、「マスター定義振替(振替内容)」「マスター定義振替(設定内容)」「マスター定義振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となるマスター行(下図①)の振替先(変更する場合)のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先のグループ ID、グループ名欄(下図③)に振替先のグループ ID とグループ名が表示されます。振替先(変更する場合)のユーザーレベルの From~To 欄(下図④)でユーザーレベルを選択すると振替先のユーザーレベルの From~To 欄(下図⑤)にユーザーレベルが表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

※グループ振替が実施され、振替先(変更する場合)にグループ ID が入力されていない場合(下図⑥)は、振替先に振替先(グループ振替)のグループ ID とグループ名が表示され振替元のユーザーレベルが表示されます。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

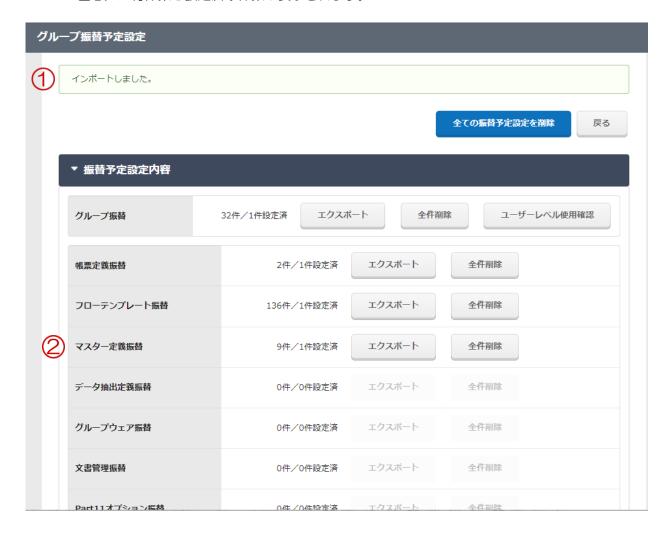
[インポート]ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



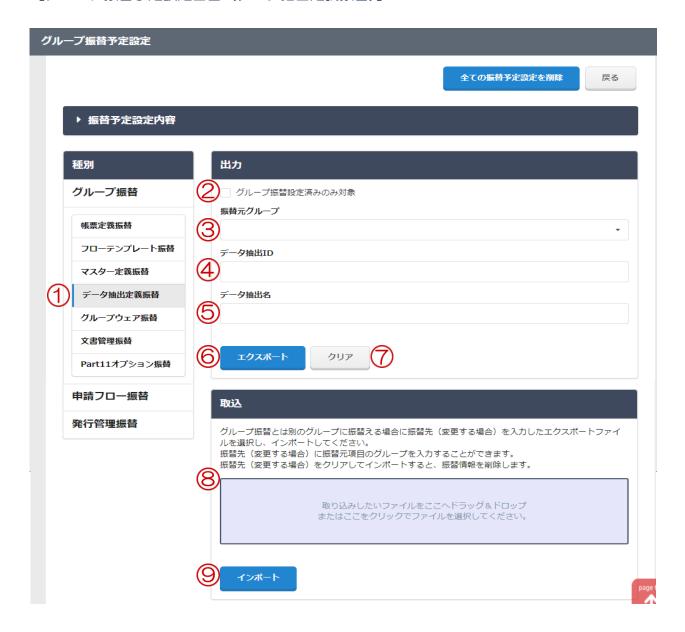
インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容のグループウェア振替(下図②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



データ抽出定義振替設定

データ抽出定義の実行権限のグループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面 (データ抽出定義振替)】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	データ抽出定義振替	-	-	クリックすると、出力と取込の表示がデータ抽出定義振替用になります。
2	グループ振替設定済 みのみ対象	-	_	チェックを付けると、既にグループ振替済みになっているデータ抽出定義だけが 対象となります。
3	振替元グループ	-	_	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グ ループを選択することができます。
4	データ抽出 ID	文字	60	振替対象のデータ抽出定義のデータ抽出 ID を入力することができます。

5	データ抽出名	文字	80	振替対象のデータ抽出定義のデータ抽出名を入力することができます。
4	エクスポート	_	_	クリックすると、設定された条件のデータ抽出定義振替情報の Excel ファイルが 出力されます。
5	クリア	-	-	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
6	ファイル取込エリア	-	_	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
7	インポート	_	_	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報でデータ抽出定義振替予定が設定されます。

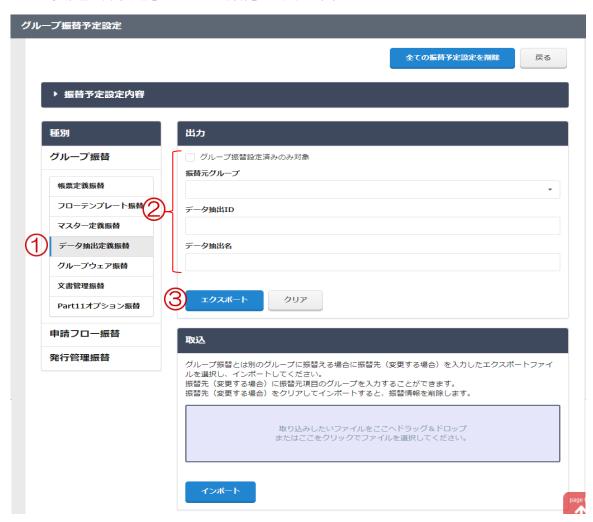
1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:データ抽出定義振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入力して[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

データ抽出定義振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

※ファイル名は、個別振替情報(データ抽出定義振替)の出力ファイルと同じとなります。

※シート構成は、「データ抽出定義振替(振替内容)」「データ抽出定義振替(設定内容)」「データ抽出定義振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

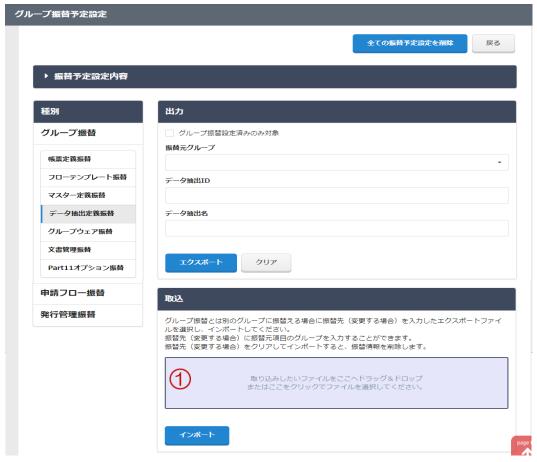
出力された Excel ファイルを開き、振替対象となるデータ抽出定義行(下図①)の振替先(変更する場合)のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先のユーザーID、ユーザー名欄(下図③)に振替先のグループ ID とグループ名が表示されます。振替先(変更する場合)のユーザーレベルの From~To 欄(下図④)でユーザーレベルを選択すると振替先のユーザーレベルの From~To 欄(下図⑤)にユーザーレベルが表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

※グループ振替が実施され、振替先(変更する場合)にグループ ID が入力されていない場合(下図⑥) は、振替先に振替先(グループ振替)のグループ ID とグループ名が表示され振替元のユーザーレベルが表示されます。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



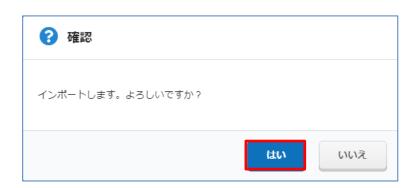
選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

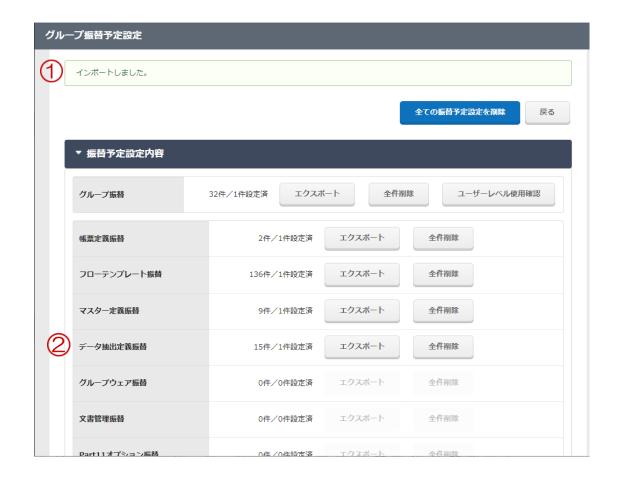
[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容のデータ抽出定義振替(下図②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



グループウェア振替設定

グループウェアのニュース管理グループ、ニュース閲覧グループ、資料分類参照グループ、資料集管理グループ、施設利用グループ、会社予定管理グループ、掲示板利用グループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面 (グループウェア振替)】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	グループウェア振替	-	-	クリックすると、出力と取込の表示がグループウェア振替用になります。
2	グループ振替設定済 みのみ対象	-	_	チェックを付けると、既にグループ振替済みになっているグループウェアだけが 対象となります。
3	振替元グループ	-	-	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グ ループを選択することができます。
4	エクスポート	-	_	クリックすると、設定された条件のグループウェア振替情報の Excel ファイルが 出力されます。

5	クリア	_	-	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
6	ファイル取込エリア	_	-	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
7	インポート	-	-	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報でグループウェア振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:グループウェア振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入力して[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

グループウェア振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

※ファイル名は、個別振替情報(グループウェア振替)の出力ファイルと同じとなります。

※シート構成は、「グループウェア振替(振替内容)」「グループウェア振替(設定内容)」「グループウェア振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となるグループウェア分類行(下図①)の振替先(変更する場合)のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先のグループ ID、グループ名欄(下図③)に振替先のグループ ID とグループ名が表示されます。振替先(変更する場合)のユーザーレベルの From~To 欄(下図④)でユーザーレベルを選択すると振替先のユーザーレベルの From~To 欄(下図⑤)にユーザーレベルが表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

※グループ振替が実施され、振替先(変更する場合)にグループ ID が入力されていない場合(下図⑥)は、振替先に振替先(グループ振替)のグループ ID とグループ名が表示され振替元のユーザーレベルが表示されます。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します



選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい] をクリックします。



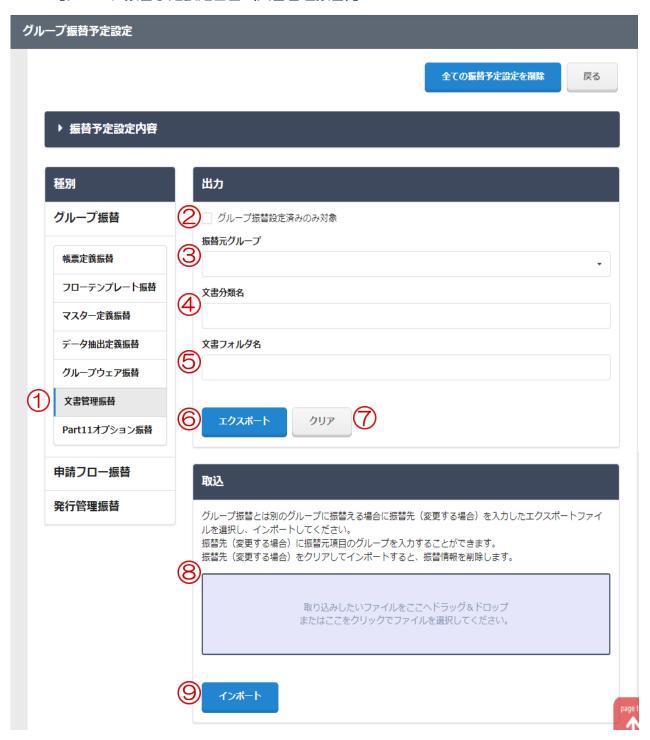
インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容のグループウェア振替(下図②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



文書管理振替設定

文書管理の文書分類参照権限、文書フォルダ参照権限、申請・改訂権限、文書管理権限、リマインドメール送信先のグループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面(文書管理振替)】



【項目の説明】

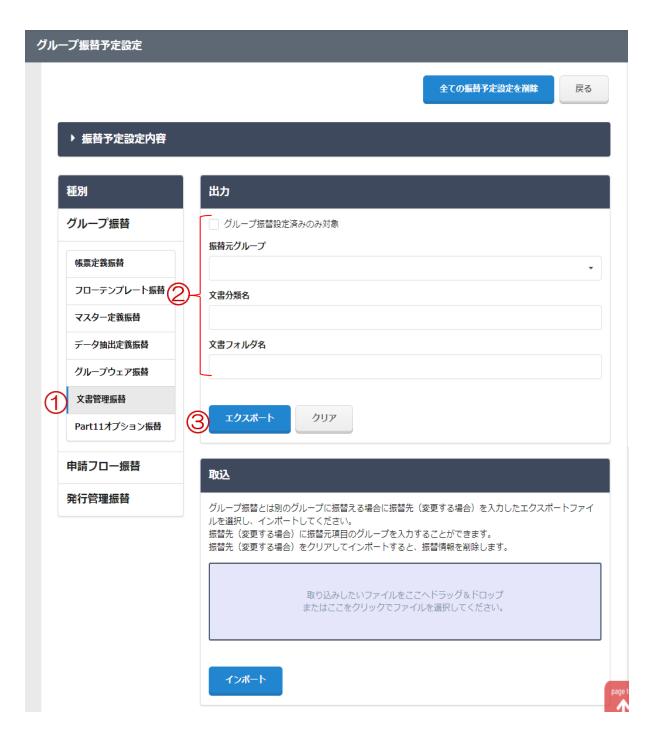
No.	項目名	型	桁数	説明
1	文書管理振替	-	-	クリックすると、出力と取込の表示が文書管理振替用になります。
2	グループ振替設定済 みのみ対象	-	_	チェックを付けると、既にグループ振替済みになっている文書管理だけが対象と なります。
3	振替元グループ	-	_	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グ ループを選択することができます。
4	文書分類名	文字	255	振替対象の文書分類名を入力することができます。
5	文書フォルダ名	文字	255	振替対象の文書フォルダ名を入力することができます。
6	エクスポート	-	_	クリックすると、設定された条件の文書管理振替情報の Excel ファイルが出力されます。
7	クリア	-	-	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
8	ファイル取込エリア	-	-	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
9	インポート	-	_	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報で文書管理振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:文書管理振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入力して[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

文書管理振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

- ※ファイル名は、個別振替情報(文書管理振替)の出力ファイルと同じとなります。
- ※シート構成は、「文書管理振替(振替内容)」「文書管理振替(設定内容)」「文書管理振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となる文書分類名行(下図①)の振替先(変更する場合)のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先のグループ ID、グループ 名欄(下図③)に振替先のグループ ID とグループ名が表示されます。振替先(変更する場合)のユーザーレベルの From~To 欄(下図④)でユーザーレベルを選択すると振替先のユーザーレベルの From~To 欄(下図⑤)にユーザーレベルが表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

※グループ振替が実施され、振替先(変更する場合)にグループIDが入力されていない場合(下図⑥)は、振替先に振替先(グループ振替)のグループIDとグループ名が表示され振替元のユーザーレベルが表示されます。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



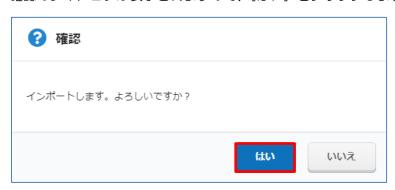
選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容の申請フロー振替(下図 ②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



Part11 オプション振替設定

Part11 オプションの監査証跡参照可能グループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面(Part11 オプション振替)】



【項目の説明】

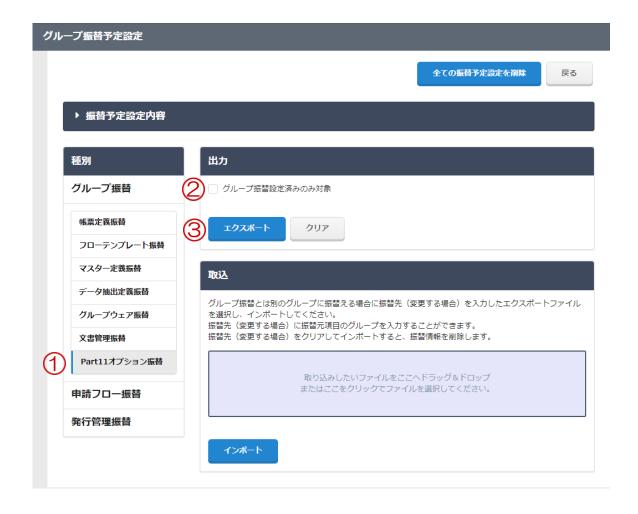
No.	項目名	型	桁数	説明
1	Part11 オプション 振替	_	_	クリックすると、出力と取込の表示がPart11 オプション振替用になります。
2	グループ振替設定済 みのみ対象	_	_	チェックを付けると、既にグループ振替済みになっている Part11 オプションだけが対象となります。
3	エクスポート	_	_	クリックすると、設定された条件の Part11 オプション振替情報の Excel ファイルが出力されます。
4	クリア	_	_	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
5	ファイル取込エリア	-	_	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
6	インポート	_	_	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報で Part11 オプション振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別: Part11 オプション振替(下図①)を選択し、グループ振替設定済みのみ対象(下図②)のチェックの ON/OFF を選択して [エクスポート] ボタン(下図③)をクリックします。 Part11 オプション振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

※ファイル名は、個別振替情報(Part11 オプション振替)の出力ファイルと同じとなります。

※シート構成は、「Part11 オプション振替(振替内容)」「Part11 オプション振替(設定内容)」「Part11 オプション振替(不使用)」「グループ情報」となります。



2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となる Part11 オプション行(下図①)の振替先(変更する場合)のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先のグループ ID、グループ名欄(下図③)に振替先のグループ ID とグループ名が表示されます。振替先(変更する場合)のユーザーレベルの From~To 欄(下図④)でユーザーレベルを選択すると振替先のユーザーレベルの From~To 欄(下図⑤)にユーザーレベルが表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。

※グループ振替が実施されている場合は、振替先(グループ振替)(下図⑥)にグループ ID とグループ名が表示されています。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



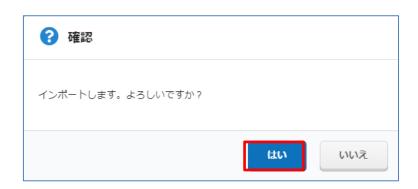
選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



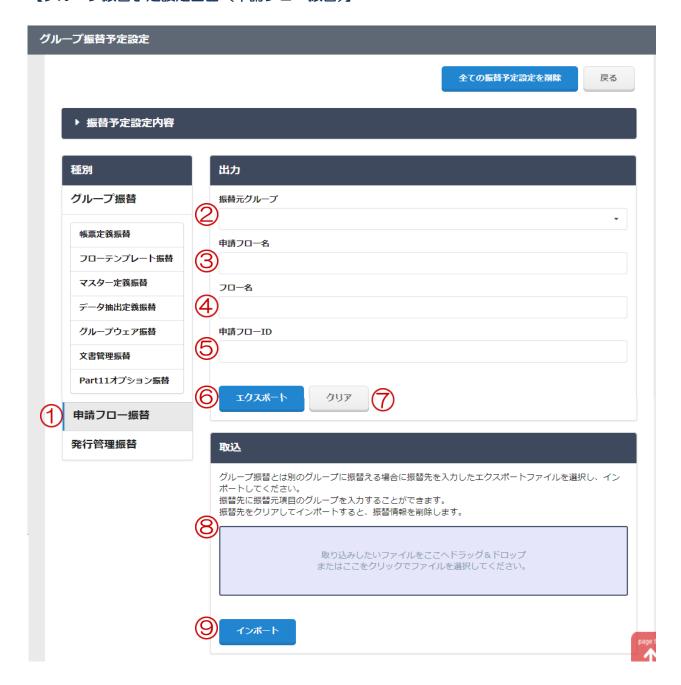
インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容の Part11 オプション振替(下図②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



申請フロー振替設定

申請フローの申請フロー中止権限、帳票参照権限、処理予定、指示予定、指定日申請フロー作成、申請フロー作成、要求のグループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面(申請フロー振替)】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	申請フロー振替	_	-	クリックすると、出力と取込の表示が申請フロー振替用になります。
2	振替元グループ	-	-	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グ ループを選択することができます。

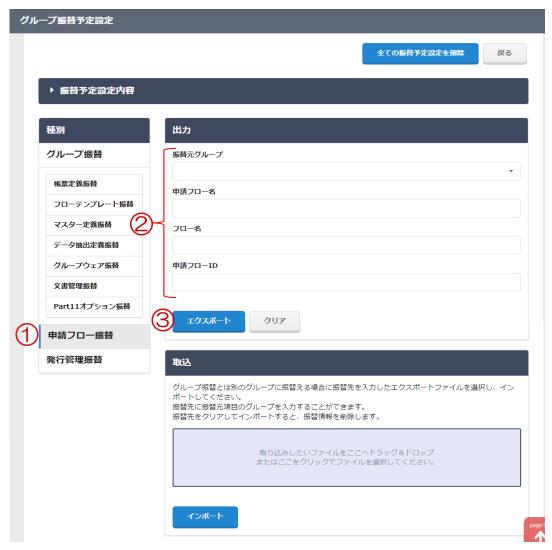
3	申請フロー名	文字	60	振替対象の申請フロー名を入力することができます。
4	フロー名	文字	60	振替対象のフロー名を入力することができます。
5	申請フローID	文字	30	振替対象の申請フローIDを入力することができます。
6	エクスポート	_	_	クリックすると、設定された条件の申請フロー振替情報の Excel ファイルが出力されます。
7	クリア	-	_	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
8	ファイル取込エリア	-	_	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
9	インポート	_	_	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報で申請フロー振替予定が設定されます。

1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:申請フロー振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入力して[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

申請フロー振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

- ※ファイル名は、個別振替情報(申請フロー振替)の出力ファイルと同じとなります。
- ※シート構成は、「申請フロー振替(振替内容)」「申請フロー振替(設定内容)」「申請フロー振替 (不使用)」「グループ情報」となります。



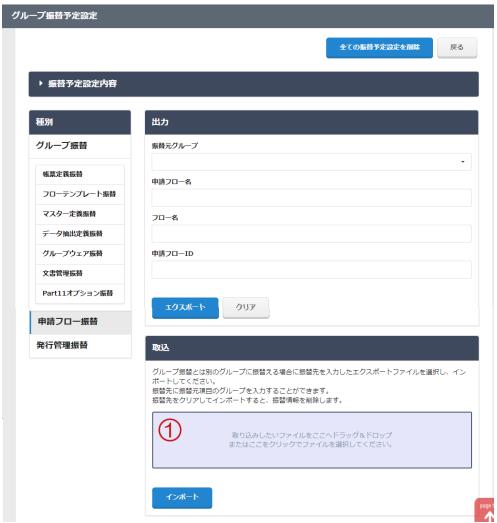
2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となる申請フロー行(下図①)の振替先のグループ ID 欄(下図②)にグループ ID を入力すると、振替先グループ名が表示されます。振替先のユーザーレベル From ~To 欄(下図③)でユーザーレベルを選択します。振替予定情報に間違いが 無ければ、Excel ファイルを保存します。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。

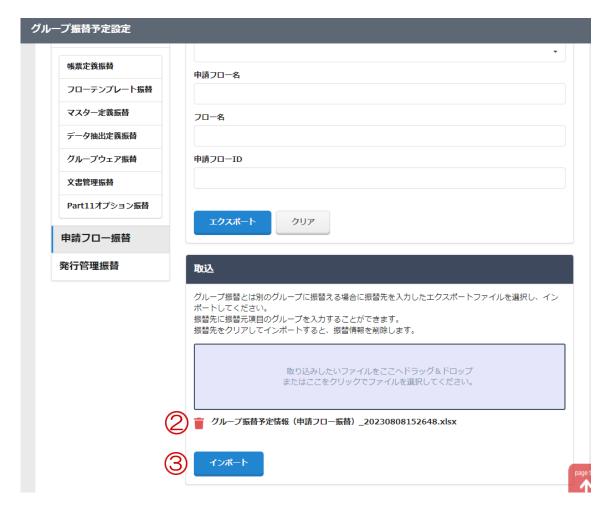


- 56 -

選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

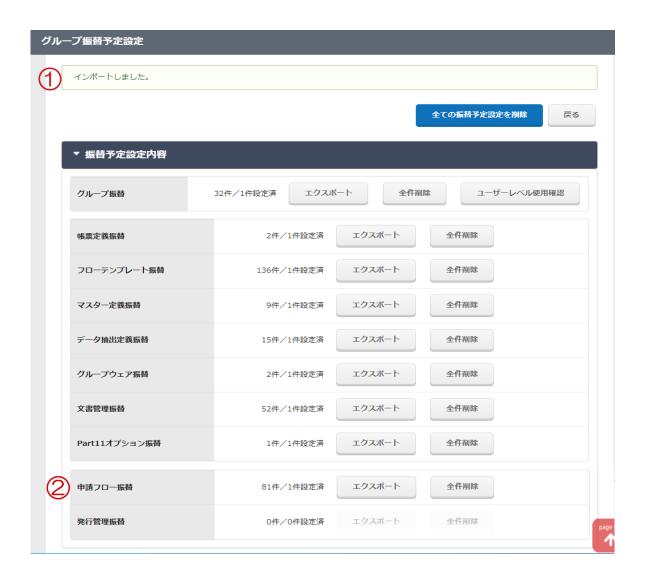
[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



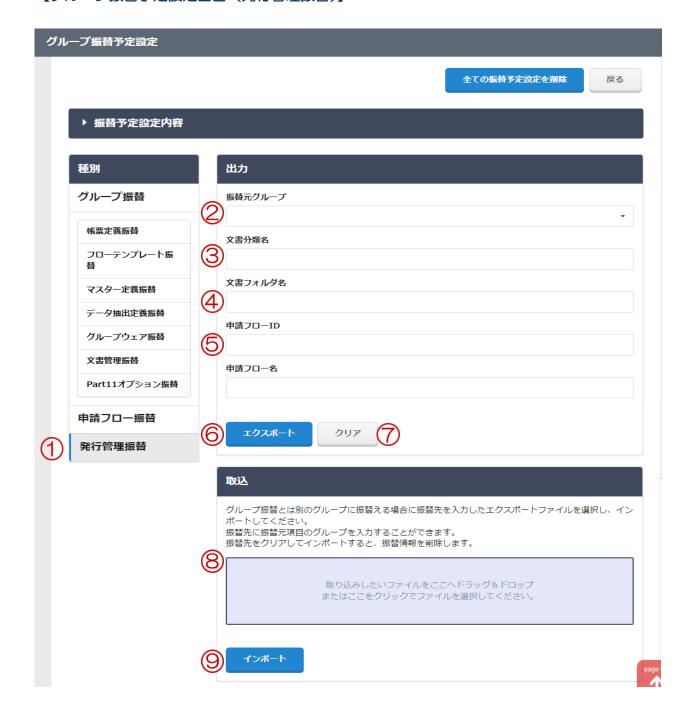
インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容の申請フロー振替(下図 ②)に総件数と設定済み件数が表示されます。



発行管理振替設定

発行管理の発行グループ、配付グループ、回収グループを振り替える場合に使用します。

【グループ振替予定設定画面(発行管理振替)】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	発行管理振替	_	-	クリックすると、出力と取込の表示が発行管理振替用になります。
2	振替元グループ	-	-	振替元グループを運用中のグループ情報から直接または、検索することで複数グ ループを選択することができます。

3	文書分類名	文字	255	振替対象の発行管理の文書分類名を入力することができます。
4	文書フォルダ名	文字	255	振替対象の発行管理の文書フォルダ名を入力することができます。
5	申請フローID	文字	30	振替対象の発行管理の申請フローID を入力することができます。
6	申請フロー名	文字	60	振替対象の発行管理の申請フロー名を入力することができます。
7	エクスポート	-	-	クリックすると、設定された条件の発行管理振替情報の Excel ファイルが出力されます。
8	クリア	_	_	クリックすると、エクスポートの条件が全てクリアされます。
9	ファイル取込エリア	-	_	Excel ファイルをドラック&ドロップするか、クリックして Excel ファイルを選択するとインポート用ファイルとして取込まれます。
10	インポート	_	_	クリックすると、取込んだ Excel ファイルの情報で発行管理振替予定が設定されます。

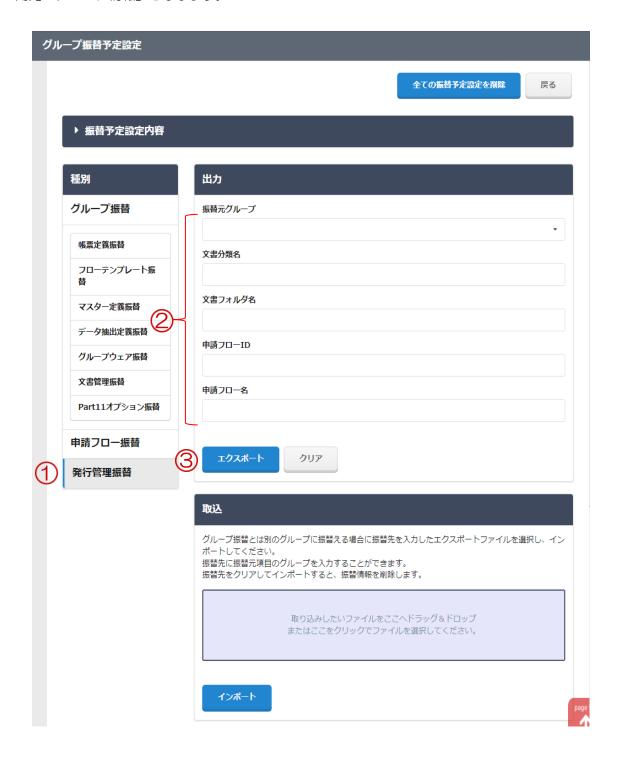
1. 振替対象種別を選択して振替情報を出力する

振替対象種別:発行管理振替(下図①)を選択し、エクスポート条件(下図②)を入力して[エクスポート]ボタン(下図③)をクリックします。

発行管理振替情報が、Excel ファイルとして出力されます。

※ファイル名は、個別振替情報(発行管理振替)の出力ファイルと同じとなります。

※シート構成は、「発行管理振替(振替内容)」「発行管理振替(設定内容)」「発行管理振替(不使用)」「グループ情報」となります。



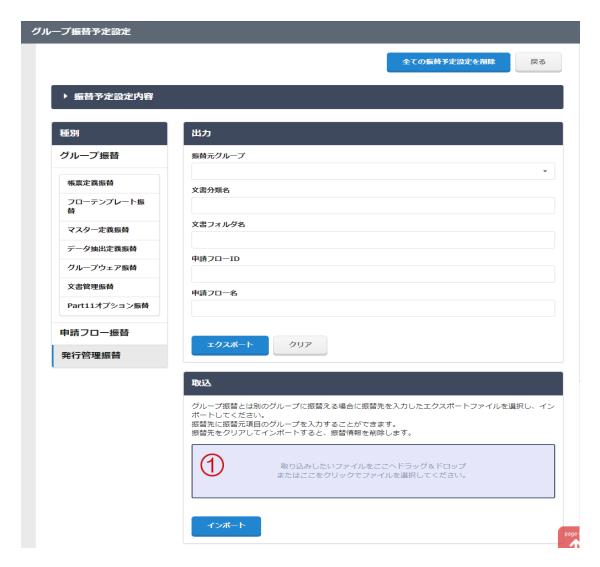
2. Excel ファイルに振替予定情報を設定する

出力された Excel ファイルを開き、振替対象となる発行管理行(下図①)の振替先のグループID 欄(下図②)にグループID を入力すると、グループ名欄(下図③)にグループ名が表示されます。振替予定情報に間違いが無ければ、Excel ファイルを保存します。



3. 設定した振替予定情報を取込む

ファイル取込エリア(下図①)へ振替情報設定済みの Excel ファイルをドラック&ドロップするか、ファイル取込エリア(下図①)をクリックしてファイルを選択します。



選択したファイル名(下図②)が表示されます。

※ファイル名の前のごみ箱マークをクリックすることで削除できます。

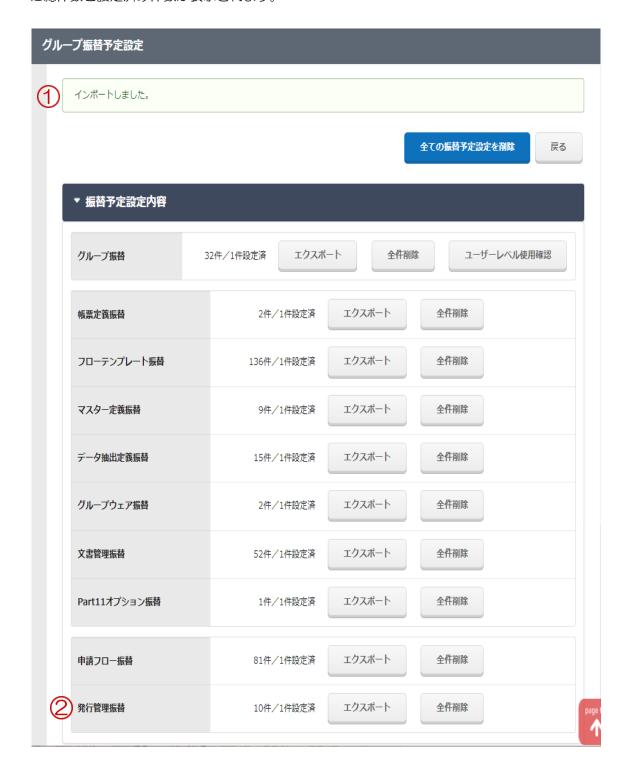
[インポート] ボタン(下図③)をクリックします。



確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。



インポート終了のメッセージ(下図①)が表示され、振替予定設定内容の発行管理振替(下図②) に総件数と設定済み件数が表示されます。



ユーザーレベル使用確認

帳票、フローテンプレートでユーザーレベルを使用している情報を Excel ファイルに出力して、ユーザーレベルを使用している箇所を確認するのに使用します。

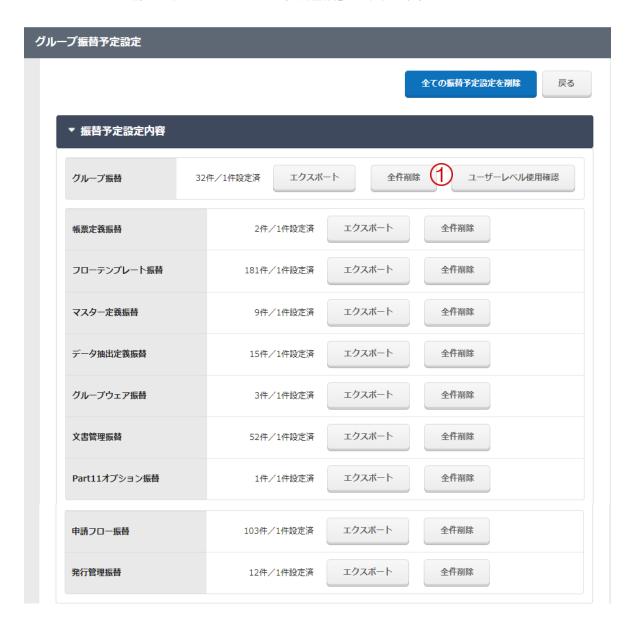
1. ユーザーレベル使用情報を出力する

[ユーザーレベル使用確認] ボタン(下図①)をクリックします。

ユーザーレベル使用情報が、Excel ファイルとして出力されます。

※ファイル名は、「ユーザーレベル使用確認_yyyyMMddHHmmss.xlsx」となります。

※シート構成は、「ユーザーレベル使用箇所」となります。



※ユーザーレベル使用情報出力例



書 名:業務デザイナー 機能説明書(グループ振替予定設定編)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2023年9月19日

©2023 Unionthink Co., Ltd.